

恩山中学生使節団の皆さん
よつこに日野町へ

「アンニョンハシムニカ」

夏の日差しがまぶしい7月31日、姉妹都市交流を進める韓国・恩山^{うんざん}面から、中学生使節団の皆さん（総勢20名、内中学生16名）が来町されました。

恩山中学生の来町交流は、今回で5回目ですが、団員の中学生にとっては初めての日本。来町して最初の公式行事は歓迎会でした。ホームステイ先のご家族との対面で少し緊張している様子でしたが、すぐに打ち解ける笑顔を見せてくれました。中学生団員にとって、言葉や習慣の違いは、それほど大きな問題ではないようでした。



▲歓迎会ではホームステイ家庭との初対面



▲表敬訪問で役場を訪れた恩山中学生使節団

8月1日には役場を表敬訪問されました。町長、議長、国際親善協会長らをはじめとする関係者との懇談の場が持たれました。使節団長（恩山中学校長）の金鎮鐸^{キムジンタク}さんは、「未来を担う青少年の交流は、世界を舞台に活躍するきっかけを創るもので、大変意義深いことです」とあいさつされました。

8月2日に日野町を出発されるまでの短い滞在期間でしたが、多くの皆さんとの交流がありました。ふれあいのあった場面をご紹介します。

うんざん 恩山中学生使節団来町



▲質問に答える恩山中学生



▲軽食会ではすぐに打ち解けました

日野中学生との交流会
中学生の手作りによる交流会がわたむきホール虹・ふれあいホールで開催されました。恩山中学生は、数か月にもおよび練習してきたサムルノリ（農楽）を発表し、会場の日野中学生は惜しみない拍手を送りました。

一方、日野中学生は、迫力ある吹奏楽とハーモニカの美しい合唱を発表し、恩山中学生を魅了しました。交流会の最後の軽食会では、お菓子やジュースを持ちながら、お互いに身振り手振りで交流していました。



▲交流会でもサムルノリを発表



▲日野中学生の合唱発表の場面

小野・鬼室神社でサムルノリ披露 (8月1日)

恩山面との交流の原点である鬼室神社の境内では、恩山中中学生によるサムルノリ(農楽)が披露されました。その後、小野会議所において、小野の皆さんと恩山中中学生が交流され、楽しいひとときとなりました。

小野区

区長 渡邊藤三さん

原色の衣装をまとった恩山中生が、太鼓と鐘の四つの打楽器を打ち鳴らし境内に入っており、会場である鬼室神社の雰囲気は最高潮に達しました。

境内の深い緑と真夏の太陽に、原色の衣装がよく映え、リズム感のある演奏と踊りは迫力満点でした。

恩山中生生の皆さん、素晴らしい演奏をありがとうございました。



▲鬼室神社でサムルノリを披露

▲小野会議所での交流会



恩山中生は、神社でサムルノリを披露した後、交流会の会議所まで演奏しながら行進し、雰囲気を盛り上げていました。

交流会は、小野区の皆さんの手作りで行われ、お孫さんと一緒に参加されているご家族もおられました。

使節団は、小野の皆さんの温かい歓迎に感激されていました。

안녕하십니까 (アンニョンハシムニカ) こんにちは

使節団のご紹介
(敬称略)

団長 金鎮鐸

恩山中学校長

副団長 柳寅甲

同校校長

引率 朴南起

同校教師

通訳 尹洪植

孫成基 3年生

張根眼 3年生

白承眞 3年生

金民會 3年生

崔珍異 3年生

陳美榮 3年生

金恩智 3年生

金光新 2年生

安惠正 2年生

白多藝 2年生

金平里 2年生

李漢珉 1年生

尚在淳 1年生

李恩榮 1年生

李世熙 1年生

崔允熙 1年生

崔允熙 1年生



▲初めて浴衣を着ました

ホームステイで交流

恩山中生にとって、最も期待が大きかったのが2泊のホームステイです。ホストファミリーとしてご協力いただいた7軒のご家庭との交流は、忘れられない思い出となりました。

ホストファミリー

島本淳子さん(中道)

特別な気負いを持たず、自然に振る舞うことが一番良いのではと思いつつ、浴衣を着てもらったり、花火をしたりしました。子ども達同士が仲良くなるには時間がかりませんでした。たった3日間の滞在でしたが、帰国された後、我が家にポカんと淋しさが残りました。子ども達にとって貴重な体験が出来たと思います。

ホストファミリー

園田智子さん(徳谷)

「ホームステイですか？」依頼の電話を受けて、すぐに返事をしなかったのですが、「恩山面の子に何を食べさせてあげよう」と受ける気満々なでした。恩山面の子も達はとても元気で、家の山にある池でザリガニ釣りなどもしていました。



▲ザリガニ釣りをしました

ホストファミリー (敬称略)

小川政昭(大窪)
奥村英幸(奥師)
木田幹人(大窪)
小西 廣(下駒月)
島本浩幸(中道)
園田 崇(徳谷)
村田勝利(松尾)

にかく言葉が通じないので、英語や韓国語の手帳を見ながら身振り手振りで接しました。今度、我が子に韓国恩山面に行かせたいと思いますし、自分たちも泊まってくれた子どもに会いに行きたいと思っています。